

人間福祉研究科報

■博士学位論文・修士学位論文

◆2015 年度

〔博士学位論文〕

新川 泰弘

地域子育て支援拠点におけるファミリーソーシャルワーク実践育の理論的構造に関する研究

知念奈美子

ソーシャルワーク視点を持つホームレスアセスメントツールの開発

森山 琢磨

高齢者の健康づくりを目指した卓球用プログラムの開発とその有用性

橋本 直子

統合失調症者のリカバリーにおける「スピリチュアルな成長」プロセスと SA (Schizophrenics Anonymous) の役割の研究

〔修士学位論文〕

佐藤 友美

当事者視点からのスピリチュアリティモデルの構築

前窪 郁

地域に求められる認知症高齢者ケアについての考察

－ボランティアグループすずの会の実践事例を通して－

藤原 望美

児童養護施設を経験した成人のスピリチュアルペインの語り

－質的調査によるその痛みと転換の探索－

(学位授与日・五十音順)

■人間福祉研究科優秀修士論文賞「駒草賞」

人間福祉研究科では、故 高田真治 名誉教授（2006年12月14日ご逝去）のご遺族から受納した寄付により、優秀な修士論文を執筆した博士課程前期課程の学生の努力と業績を称えるため、優秀修士論文賞「駒草賞」を設けています。

名称の由来は、駒草（ケマンソウ科の多年草、高山植物の一つ）を故人が好まれたことによります。

最優秀賞には表彰状と副賞5万円、優秀賞には表彰状と副賞3万円が贈られます。

2015年度の実賞者は該当がありませんでした。

人間福祉研究科優秀修士論文賞規程

（目的）

第1条 学校法人関西学院は、高田睦子氏（故高田真治社会学部名誉教授夫人）よりの寄付金をもって、人間福祉研究科優秀修士論文賞（駒草賞）を設定する。

2 この賞は、人間福祉研究科学生の研究意欲を刺激し、その向上をはかることを目的とする。

（資格及び交付）

第2条 この賞は、毎年人間福祉研究科において優秀な修士論文を執筆した学生に授与する。受賞者を毎年若干名とし、受賞者には賞状と副賞を授与する。

（所管及び運営）

第3条 人間福祉研究科に優秀修士論文賞（駒草賞）選考委員会を設け、受賞者の選考に当たる。

2 選考委員会の構成及び選考方法については別に定める。

（規程の改廃）

第4条 この規程の改廃は、選考委員会の議を経て、人間福祉研究科委員会で決定し、理事会の承認を得るものとする。

附 則

この規程は、2008年（平成20年）11月1日から施行する。